

公益財団法人新潟市海洋河川文化財団
平成30年度 第1回理事会議事録（抄本）

1 開催日時

平成30年5月31日（木） 10時00分から11時00分まで

2 開催場所

新潟市水族館マリニピア日本海 2階団体休憩室（新潟市中央区西船見町 5932-445）

3 理事現在数及び定足数

現在数5人、定足数3人

4 出席理事数 4人

（出席） 高橋道映 理事長（代表理事）、小黒和弘 専務理事（代表理事）、横川喜代志 理事、
濁川博 理事

（欠席） 西源二郎 理事

5 出席監事数 1人

（出席） 山岸誠一 監事

（欠席） 佐藤昌弘 監事

6 その他出席者 7人

（事務局） 石田孝 財団事務局長、野村卓之 展示課長、大和淳 管理課長補佐、斎藤淳 管理
課長補佐、長谷川聡 財団係長、塚原進 文化政策課長、工藤隆生 文化政策課係長

7 決議事項

議案第1号 平成29年度事業報告及び決算の承認について

議案第2号 第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

8 報告事項

職務執行状況の報告事項について

9 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

小黒専務理事が出席者の紹介を行い、配付議案の確認をした。その後、定款並びに理事会運営規程に基づき高橋理事長が議長となり、高橋議長が開会宣言を行った。

(2) 理事の出席状況の確認及び議事録署名人の選出

高橋議長が、理事会運営規程に基づき小黒専務理事へ出席状況の報告を求め、小黒専務理事より定款並びに理事会運営規程に規定する理事の過半数の出席を満たしており、本理事会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに理事会運営規程に基づき高橋理事長、小黒専務理事及び山岸監事とし、議案の確認後、審議に移った。

(3) 議案第1号 平成29年度事業報告及び決算の承認について

高橋議長が上記議案について、小黒専務理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事が事業報告及び決算についての説明を行った。

事業報告は、事業概要・事業内容（公益目的事業：1 海洋・河川文化の普及啓発、調査研究及び保護継承事業(1)海洋・河川文化の普及啓発(2)海洋・河川文化の調査研究(3)海洋・河川文化の

保護保全、2 海洋・河川に生息する水生生物とその生息環境の展示及び飼育事業(1水生生物に関する知識の普及振興、収益事業：1 施設管理に付帯する事業) について説明がされ、決算については、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、附属明細書、財産目録）に基づき資産、負債、正味財産及び公益認定の財務基準である収支相償、公益目的事業比率（94.7%）を満たしているとの説明がされた。

続いて、山岸監事より業務執行は適正に行われていたこと、財政状態及び会計決算については、財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明終了後、質問、意見等はなく、審議の結果、本議案は出席理事満場一致で原案どおり可決承認された。

(4) 議案第 2 号 第 1 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

高橋議長が上記議案について、小黒専務理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事が次のとおり評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の説明を行った。

日時及び場所

- ・平成 30 年 6 月 14 日（木）午前 10 時 00 分から 新潟市水族館 2 階団体休憩室

目的である事項

- ・平成 29 年度事業報告及び決算の承認について
- ・評議員の選任について
- ・理事の選任について
- ・監事の選任について
- ・職務執行状況の報告について

説明終了後、質問、意見等はなく、審議の結果、本議案は出席理事満場一致で原案どおり可決された。

(5) 職務執行状況の報告事項について

高橋議長が上記報告事項について、小黒専務理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事が次の内容についての報告を行った。

- ・平成 29 年度新潟市水族館の管理運営について
- ・株式会社有竹鳥獣店の破産に伴うバイカルアザラシの債権について
- ・月次監査（外部）の報告について

報告終了後、質問、意見等はなかった。

以上をもって、全ての議案の審議及び報告を終了したので、議長は 11 時 00 分に閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成 30 年 5 月 31 日

公益財団法人新潟市海洋河川文化財団

議長 代表理事 高橋 道映

代表理事 小黒 和弘

監 事 山岸 誠一
